

使ってみよう！タブレット 実践事例

毛筆指導（国語科）	
対象校種学年	小学校 中学年から高学年
概要	<p>1 これまでの課題 実物投影機の映像や写真を提示し、手順を示しながら運筆について指導するため、準備や指導に時間がかかっていた。</p> <p>2 タブレットを使う目的 書写アプリを利用することで、事前指導が容易にでき、テレビで手順を確認しながら指導ができる。</p> <p>3 この実践で得られた成果、子どもの変容など 手順確認でスムーズに準備ができた。また筆の動きが可視化されることで学習内容の定着が高まった。</p>
実践の流れや様子	<p>1 書写アプリを起動する。</p> <div data-bbox="836 880 1340 1216" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">（画面は教科書1ページのQRコードから入ったもの）</p> <p>2 手順を確認するとともに、筆の動かし方等について指導する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="464 1373 873 1664" data-label="Image"> <p>用具の準備</p> </div> <div data-bbox="895 1373 1324 1664" data-label="Image"> <p>点画のつながりと読みやすさ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="464 1697 670 1731" data-label="Caption"> <p>準備の仕方</p> </div> <div data-bbox="1005 1697 1228 1731" data-label="Caption"> <p>書き方のポイント</p> </div> </div>